

令和5年度 中川区区民会議（第2回） 会議録

日 時：令和5年12月6日（水）午後4時15分～午後5時10分
場 所：中川区役所講堂
出席者：構成員29名 事務局23名 ※傍聴者なし

1 第2期中川区将来ビジョン（案）について

資料1に沿って第2期中川区将来ビジョンにおいて区がめざすまちづくり等について企画経理室長が説明。

防犯や交通安全、各施策の成果指標の設定値等についてご意見をいただく。

【発言骨子】

「各施策の成果指標について、アンケートで現状値を集計しているものがあると思うが、期間・規模・回答率等、アンケートの情報を資料に載せたほうが良いと思う。」

「中川区は犯罪も交通事故も16区の中でも多い区なのだから、意識の向上をはかるだけではなく、ワースト3位脱却など具体的な指標を掲げるべき。」

「成果指標の目標値が現状値から約5%上げるという設定となっているが、5年間で5%というのは目標値としては低いのではないか。」

「デジタル技術を用いて、行政としてなにができるのか考えてほしい。SDGs達成に向けて様々な取り組みを行うと思うが、区民にとってプラスとなるような取り組みをしてほしい。」

「各地域で子ども会の拡充をしていってほしい。」

2 意見収集の場「なかが話」実施報告について

資料2に沿って企画経理室長が説明。

「なかが話」の参加人数や、会議の在り方についてご意見をいただく。

【発言骨子】

「今回の「なかが話」の参加者が18名とあるが、やや少ないと思う。」

「あまり人数が多いと一人ひとりの意見が拾えないから、このぐらいの人数で良いと思う。ファシリテーターがいる会議はうまく意見を引き出してくれるので、いい会議になる。あまり大人数ではなくこういった分科会のような会が様々なところで展開できるといいと思う。」

3 まちづくり基金について

資料3に沿って企画経理室長が説明。

令和5年度の11月末時点の基金の収支状況及び令和6年度は区の特성에
応じたまちづくり事業で活用予定であることを報告。活用先について、今後意
見等があればお聞かせいただくようお願いした。意見・質疑等なし。

4 名古屋市総合計画について

資料4に沿って名古屋市総務局企画課長が説明し、事業の進ちよく状況の
記載についてご意見をいただく。

【発言骨子】

「事業の進ちよく状況で、500以上の事業について記載があるが多すぎる。
市の計画等ではこういう記載が一般的なのかもしれないが、これだけの事業
の達成状況を記載されても（多すぎて）判断がつかない。
もっと数を絞って、わかりやすく重点的な事を記載した方が市民には伝わる
のではないか。」